

議会だより

ごがみ

No.69

平成21年(2009)
5月15日発行

さわやかに 歴史と未来の 出逢うまち



上郎のマスコットキャラクター
円心くんとエイトちゃん

こんなことが決まりました

3月定例議会

平成21年度予算 P.2~3

付託審査報告 P.4~5

委員会報告 P.6

施政方針 P.7

一般質問 P.8~13

変わりゆく、わが町 P.13



▲桜と校舎

船坂小学校

新一年生▶

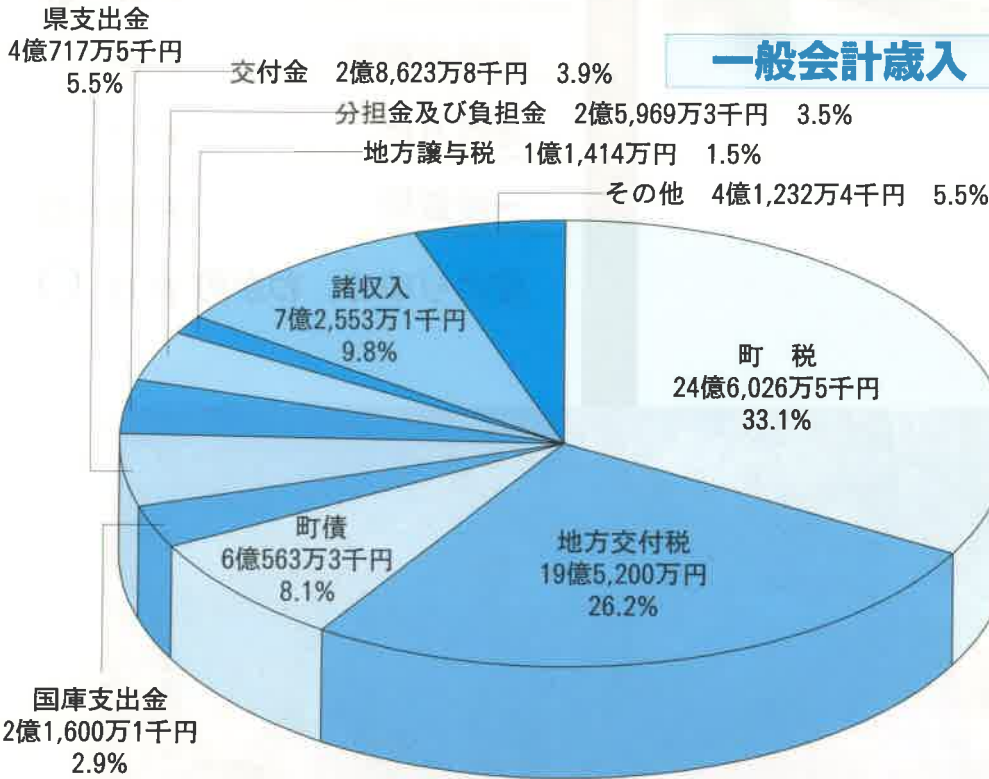


前年度比較で
11億3765万7千円
の減額！

6千円

一般会計 74億3900万円

特別会計 59億3202万6千円



本定例会は3月3日から3月26日まで(23日間)開催され、監査報告などの諸報告、10名の議員による一般質問に続き、2件の同意、町道認定と路線変更、条例の制定4件、改正8件並びに平成20年度補正予算が上程されました。

また町長の施政方針演説と、それに対する質疑に続いて、平成21年度一般会計、特別会計の当初予算など合せて38議案と追加議案1件が上程され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

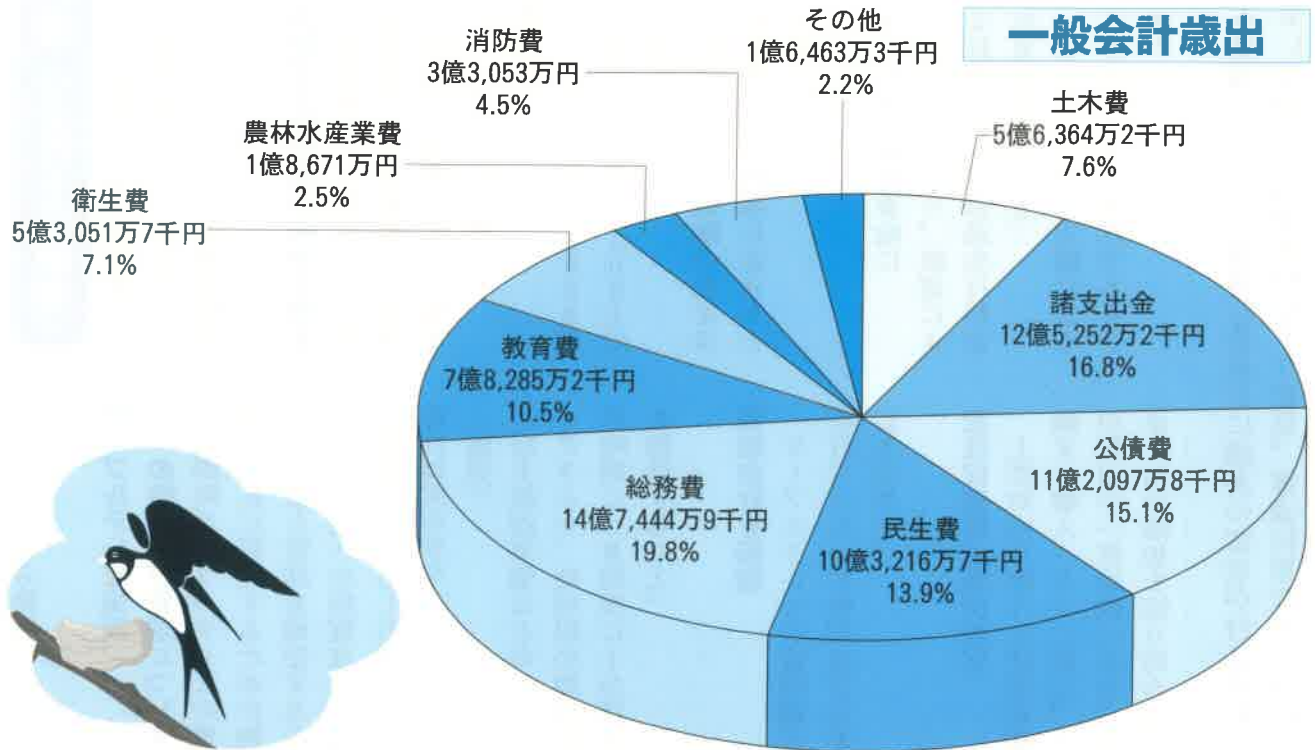
各会計予算総括表

(単位：千円、%)

会計名	平成21年度	増減額 (前年度比)	増減率	会計名	平成21年度	増減額 (前年度比)	増減率
一般会計	7,439,000	△1,411,000	△15.9	農業集落排水事業	327,207	23,658	7.8
特別会計				公共下水道事業	778,781	△301,912	△27.9
住宅改修建設資金貸付事業	8,600	5,100	145.7	公営墓園事業	28,739	△128	△0.4
国民健康保険事業(事業勘定)	1,827,184	57,449	3.2	ケーブルテレビ管理運営事業(新設)	47,630	47,630	皆増
国民健康保険事業(直診勘定)	60,670	6,935	12.9	小計	4,751,958	△288,691	△5.7
老人保健医療事業	5,021	△314,741	△98.4	水道事業	1,180,068	562,034	90.9
後期高齢者医療事業	205,973	△5,191	△2.5	特別会計小計	5,932,026	273,343	4.8
介護保険事業	1,274,404	83,976	7.1	合計	13,371,026	△1,137,657	△7.8
簡易水道事業	187,749	108,533	137.0				

平成21年度予算を可決

総額 133億7102万



同意案件

公平委員会委員

北川芳秋氏を再任

固定資産評価審査委員会委員

山本大成氏を再任

選挙管理委員会委員及び補充員

任期満了（平成21年5月23日付）により、議会で選挙（議長指名）が行われ、次の8名が就任。
任期は、4年

委員

- 土屋千代子氏（大持）
- 木下 勉氏（宇野山）
- 尾橋 文和氏（野桑）
- 山本 忠孝氏（大枝新）

補充員

- 藤本 功氏（八保内）
- 岩本 昌輝氏（野桑）
- 長田 公江氏（高田台4）
- 松本 正氏（上郡）

監査委員の意見

1月29日から2月3日の4日間、監査が行われた。主な意見は、次のとおり。

- 小学校、幼稚園に遊具台帳は備えてあるが、安全点検内容、点検方法等担当職員への講習の実施を提案する。
- 深夜に及ぶ時間外勤務が多く見られる。職員の健康管理、事務の効率、時間外手当等の経費などを考慮し、極力なくすべく改善するよう要望する。
- 通勤手当と住居手当の支給については、見直しのできる範囲のものは検討されたい。
- 出張旅費に関し利用しない特急料金の支給もあり、実費相当額支給とするべきで、旅費日当の支給についても検討されたい。
- 公文書の修正液訂正や、振替休日の執行の遅れ等については改善されているが一部不備も散見されるので、今後チェックされたい。

総務文教常任委員会 (3月6日開催)

定住自立圏協定を議決事項に

議会の議決事項は、条例設置や改廃、予算の承認や決算を認定することなど法律で規定されており、「定住自立圏形成協定の締結、変更または廃止を求める通告」を議決事項とする。

*上郡町は、赤穂市と備前市の2市1町で定住自立圏構想にもとづく協定締結を目指している。

職員の勤務時間を短縮

人事院の勧告にもとづき、職員の1日の勤務時間を15分短縮して7時間45分にする。4月1日から実施。

〔意見〕

妥当な改正である。行政サービスの低下を招かないようにすること。

3月5日開催の本会議において、各常任委員会に議案の審査が付託されました。委員会において議員から出された主な意見、審議結果などについては、次のとおりです。

1日7時間45分(8時間)
1週38時間45分(40時間)

()は旧勤務時間

消防団正副団長の報酬を規定

県条例の改正により学校(幼稚園)医の報酬と消防団正副団長の報酬を新たに規定し、4月1日から適用。

消防団

団長 年額12万8000円
副団長 年額9万3000円

〔意見〕

消防団長等の報酬の規定は税務署からの指導によるもので遵守すべき。

急行料金を実費支給に

行政改革により、鉄道による旅費で特別、普通急行料金を実費支給とする。

委員会は、利用実態により支給することは当然であると認めた。

4月1日から施行。

ケーブルテレビ施設

の設置及び管理について

上郡町ケーブルテレビの機器を適正に管理するための施設の設置と管理を規定するもので、住民への良質なサービス提供を目的とした機器の管理には欠かせないものである。

〔意見〕

自主放送事業などの将来プログラムや、使用料の徴収開始時期につき町民に十分情報を提供すること。

特別会計を新設

ケーブルテレビの管理運営を行なうための特別会計の新設を定めた。

定住促進助成条例制定

上郡町内に新たに住宅を新築又は購入する人に対し、その費用の一部助成により、定住人口の増加を図り町の発展

に寄与するため。

居住のために町内に住宅を新築又は購入する人(建替え以外)が対象

で、1000万円を限度に3%(30万円)迄、それ以外は500万円を限度に3%迄。年間300万円の予算。

〔意見〕

広報等を通じ町内外へ充分に情報発信すること。

小学校及び中学校の設置

に関する条例の改正

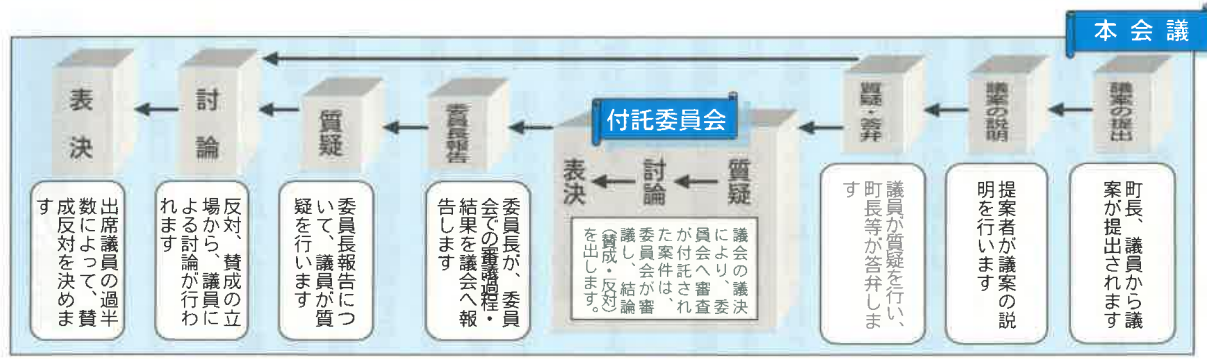
河川改修による上郡中学校の移転にともなう住所の変更、及び小学校統合にともなう条例に記入の小学校の変更を行なうためのもの。

〔意見〕

行政懇談会で地元の意見を封じないように、話し合いの場も充分につくること。

以上8件の条例は、原案どおり可決されました。

条例や予算等は次の過程を経て決まります



解説

付託委員会とは、町長から議会に提案された議案のうち、特に、専門的に審査を進める必要があるものを、議会の決議（付託）により審査する機関（委員会）です。本町では、総務文教常任委員会と民生建設常任委員会が設置されています。

福祉医療費助成 一部変更

福祉医療制度は、高齢者、重度障害者、母子、父子家庭及び乳幼児など、支援を必要とする

方々が安心して生活できるように自己負担の一部を助成する。

○老人医療費助成事業

助成対象を低所得者に重点化し、低所得者基準を拡大

○重度障害者、乳幼児等、母子家庭等医療助成事業

医療の必要性の高い障害者対象として医療費の助成を行う自立支援医療制度との均衡を考慮し、所得制限と一部負担の見直しを行い、低所得者基準の拡大を図る。

消防団条例の一部改正

消防団員の減少に歯止めを

かけ増員を図るため、団員の資格要件を緩和する（上郡町に勤務する人も含む）。

〔意見〕

町全体やそれぞれの地域の状況を考え、適正な団員数にしてほしい。

団員の出勤率を向上させるため、分団長等と協議してほしい。

介護保険条例の一部改正

平成18年からの税制改正に伴う激変緩和措置が平成20年で終了するため、政令改正により第4段階に属する条件に該当する者の保険料を保険者の判断で軽減する。

1号から6号の保険料率を第4期介護保険制度の移行により改正。

基準額は、月額200円の増額となる。

〔意見〕

県の平均より安価であるが近隣市町と比較して高いのではないか。

施設利用人数が多いということは、自立支援に力を入れていないのではないか。

介護従事者の処遇改善

介護従事者の処遇を改善

するため平成21年4月に施行される介護報酬の改定の趣旨等にしたがい、当該改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため、介護報酬が3%引き上げられ、

そのうち2分の1（1.5%）が国から特例交付金として交付される。

〔意見〕

介護従事者の処遇等は、すべて民間にまかせているのか。

以上4件の条例は、原案どおり可決されました。



▲ 頭右 はつらつと!!

平成20年度予算の補正

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	主な補正理由	
一般会計	9,004,929	221,743	9,226,672	国の2次補正予算に伴う生活支援対策・定額給付金給付事業及び子育て応援特別手当事業等の増に伴う増額	
特別会計	国民健康保険事業会計（事業勘定）	1,810,868	52,429	1,863,297	医療費の増加に伴う増額
	国民健康保険事業会計（直診勘定）	53,735	7,253	60,988	医薬品購入費の不足に伴う増額
	後期高齢者医療事業会計	197,001	4,934	201,935	システム改修に伴う増額
	介護保険事業会計	1,218,407	104,209	1,322,616	給付実績等による増額
	簡易水道事業会計	79,464	△ 1,000	78,464	大杉野統合施設整備事業に伴う減額
公共下水道事業会計	1,024,330	△ 30,300	994,030	駅前雨水幹線築造工事の減に伴う減額	

委員会報告

2月23日には総務文教常任委員会が、2月19日には民生建設常任委員会がそれぞれ開催され、各課が行っている事業等の進捗状況などが報告されました。

総務文教常任委員会

○行政評価

(事務事業評価)の結果

平成20年度の20事業につき内部評価、外部評価を行なった。外部評価ではA評価が5事業、B評価が11事業、C評価が4事業、D評価が0であった。C評価事業は3年間の改善計画で見直し、改善がなければ廃止の方針。

○ケーブルテレビ整備事業

・赤穂中継局の試験電波発射により利用申込の取消しが58件でている。一方公共施設の加入による増加も見込まれる。
・宅内引き込み開始時期は4月頃より9月頃までにNTTと協議しながら実施。NGN

民生建設常任委員会

○定住自立圏構想推進に

向けた財政措置の概要

中心市及び周辺市町の取り組みに対し必要な財政措置を講じる。包括的財政措置として中心市に年間4千万円、周辺市町に1千万円を人口、面積等に基づいて算定。

○上郡ピュアランド山の里の指定管理者募集

(株) 杵屋との4月以降の再契約が不調に終わり、指定管理者を新たに公募。指定期間は平成21年度から24年度末とする。4月下旬に議会提案し、準備期間を経て7月ごろのオープンを目指す。

○バス路線の減便

(株) ウェスト神姫より上郡く佐用線を11月1日で休止の申し出があり、上郡町地域公共交通会議で検討、バス利用している通学児童と園児を既存のスクールバスで対応するよう提案された。今後代替となるスクールバスの延伸を協議の予定。

民生建設常任委員会

墓碑工事完了数は90基。

○子育て応援特別手当の実施

本年度の緊急措置として、第2子以降の子(平成20年3月末において3歳から5歳の子)1人当りに対し、平成21年2月1日を基準日として、各世帯主の申請に基づき36000円(1回限り)支給される予定。
所得制限は、上郡町は設定しない。

○妊婦検診助成の実施

この度、国の拡充策が示され、1回当り5000円を上限に14回の助成を行う予定。

○平成21年度水稲作付

生産調整面積
水田面積 801,676畝
転作目標面積 328,817畝

○上郡霊苑使用許可状況

305区画のうち受付区画は179区画となり、使用率は58.7%。

○鞍居診療所の利用状況

平成21年1月末実績は、診療日数206日、受診者数7201人、1日平均35人。

○ゴミ焼却施設整備

事業について

ゴミ焼却施設の供用開始が平成24年1月から平成24年10月に変更。処理方式は、ガス化溶融炉方式からストーカー方式に変更。

ガス化溶融炉方式では、ゴミは破碎されてから比較的低温の熱分解炉で燃焼し、ガスと灰分に分けられる。灰分から金属を取出した後、ガスと共により高温の溶融炉で燃焼しスラグ化され取出される。ストーカー方式では、ゴミは燃焼炉中のストーカー(火格子)上へ導かれ、火格子上で乾燥・燃焼・後燃焼の3つの段階を経て、残った不燃物と灰分が取出される。昭和40年代に実用化され長く使用されている。

町長の施政方針

①健康で安心できるまちづくり

- 自主防災組織の強化を図り、土砂災害情報相互システムの整備
- 独居老人、高齢者世帯へのヘルパー派遣、自立デイサービス、緊急通報システムなど高齢者福祉対策の強化
- 心身の健康の増進と豊かな人間形成を育む食育の推進

②豊かな自然を活かした、魅力あるまちづくり

- 安全、安心な食の提供を推進するファーマーズマーケットを中心に、多品目の農産物の出荷を担う農家、生産者の育成と地産地消を図る
- 里山ふれあい森づくり事業
- 住民が自然とふれあいを深めるため里山市民森林事業に取り組む

③文化を育み、心ふれあうまちづくり

- 播磨科学公園都市の産業団地への国、県の更なる支援措置による企業誘致
- 白旗城跡、山陽道野磨駅家跡、赤松円心や大鳥圭介など観光資源を活かしたイベントやハイキングの実施

④元気ににぎわいを生み出すまちづくり

- 夢をひらく教育の取り組みを更に推進し、児童生徒のやる気に満ちた活気ある教室、学校づくりの推進
- 幼稚園、小学校の統合に向けた準備を進めていく
- 学校、通学路の安全の確保の強化

⑤住民が主役となるまちづくり

- JRの利便性向上と岡山、姫路間の直通電車の復活に向けた上郡駅の利用促進

- 赤字路線バスの撤退に備えて地域公共交通会議の実施と町民への実態調査の実施
- 赤松・与井水源地に紫外線照射方式の浄化施設の整備
- ごみ処理広域化による循環型社会拠点施設の供用開始は平成24年10月に整備

- ケーブルテレビ整備事業は本年度に各家庭に引き込み工事に着手、サービス提供が本年度スタートする

⑥住民が主役となるまちづくり

- 町民の参画を促すパブリック・コメント制度の活用とニーズ調査を実施
- 上郡町ふるさと応援寄附制度のPRと発進
- 徹底した行財政改革の推進
- ケーブルテレビの自主放送を活用した積極的な情報提供の実施

厚生労働大臣と兵庫県知事宛に意見書を提出

佐用町議会議長の呼掛けに応じ、当町議会は独自に意見書を提出した。内容は播磨科学公園都市（にしはりまテクノポリス）への産科医療機関誘致を求めるもので、国と県へ提出された。

意見書では、人口減少が著しい域内へ子育て世代の定住をすすめるには、現在遠方医療機関に依存している出産・育児に関わる医療体制の整備

お買い物GOGO券を販売

国が地域活性化生活対策事業の一環として、町商工会は1000円券12枚つづりを1万円で購入する（4月26日から30日まで）。対象は町住民（高校生以下は除く）で、1人3セットまで。利用は商工会に登録した店で7月末まで。

契約の変更

1. 契約の目的 公共下水道事業
駅前雨水幹線築造工事
2. 契約金額 変更前 118,252,050円
変更後 120,045,450円
3. 契約の相手方
神戸市中央区八幡通4丁目2番9号
アイサワ工業株式会社 神戸営業所
所長 堀江 明弘



▶ GOGO券販売風景